



株式会社 日立プラントサービス 北関東営業所

地球環境に貢献する水・環境
ソリューションパートナー
群馬県をサポート!!



高崎市

住所 高崎市宮元町212番地（高崎宮元町ビル4階）
TEL 027-384-4266
URL <https://www.hitachi-hps.co.jp/>
代表者 風間 淳（北関東営業所長）
設立 1964年9月15日
資本金 30億円
従業員 1,390人（2023年3月31日現在）



企業紹介

私たち日立プラントサービスは、「地球環境に貢献する水・環境ソリューションパートナー」となることを目指しています。そして総合エンジニアリング企業として、空調・産業プラント、バイオインダストリー、水処理などの分野で、モノづくりの高度化と、きれいな水、クリーンな環境の実現に貢献してきました。今後も、持続可能な社会の実現に向けて地域社会の皆様と積極的な連携を取り、社会が直面する課題に率先して応え、SDGsの達成に貢献します。

経緯・背景

日立グループが推進してきた社会イノベーション事業創出に向けた取組は、まさにSDGsの達成に貢献するものであり、日立グループの持続的成長の源泉であると言えます。私たちもグループの一員としてこれまで培ってきた経験とノウハウをもとに、グループの持つ情報処理技術「IT」、プロセスの制御・運用技術「OT」、「プロダクト」をデータを介してつなぎ合わせることで、新たな価値創出を目指しています。お客様と社会から信頼・共感されるパートナーとして、また希望あふれる未来に向けて責任ある企業活動を通じて持続可能な社会の実現に取り組んでまいります。

ソリューション提案型総合 エンジニアリング企業として サステナブルな社会に貢献

具体的な取組・成果

【企業活動】

当社は2030年の「ありたき姿」として、「価値を協創できるグローバルリーダー」を目指し、ダイバーシティ&インクルージョンを推進します。知識と技術を活用して次世代を担う人材の育成に取り組み、適切な教育を通して企業としての人権尊重の責任を果たしてまいります。



ありたき樹（2030年の弊社の姿をイメージ）

●現在の取組内容：教育制度改革実施、ダイバーシティ教育強化、働き方改革の推進、健康経営に向けた取組、地域への貢献活動

【事業戦略】

「安全な水の提供で安全・安心な暮らしを支える」

顧客・地域の課題に応じた水インフラの構築・運営を掲げ、デジタル技術の活用・新技術開発・企業間連携を推進します。

水インフラ事業の幅広い実績と「OT×IT×プロダクト」の最新技術により、「きれいな水」「クリーンな環境」の実現を目指していきます。

●現在の取組内容：新技術開発による処理能力の向上、省エネ、高いリサイクル性の提供、下水処理場（当社が運転管理を受託したサイト）において水質とエネルギー消費量のバランスを評価する管理を導入、遠隔監視システムの開発

「エネルギー使用の効率化」

設備とデジタルの融合による環境配慮型次世代ユーティリティ企業を目指します。

お客様やパートナーとの協創を進め、社会全体でより効率的なエネルギー活用を推進します。そのために、

「OT×IT×プロダクト」のトータルソリューションを提供します。

●現在の取組内容：お客様の工場への省エネソリューション開発・提供、デジタルデータを利活用したソリューション提供

「あらゆる活動で気候変動への対策を」

脱炭素社会へグローバルで貢献すると共にバイオインダストリーのプロセススペシャリストを目指し、ステークホルダーおよび自社のCO2排出量削減や各種新技術開発を推進します。

「日立環境イノベーション2050」の推進を通して、「脱炭素社会」「高度循環社会」「自然共生社会」の実現に向け取り組んでいきます。

●現在の取組内容：脱炭素社会の実現に向けた研究開発の取組、お客様への各種省エネルギー提案、地球温暖化係数・オゾン層破壊係数の低い製品の採用

つながる強さ、 つなげる責任。

当社にとってのSDGsビジョン

日立プラントサービスは、「ソリューション提案型総合エンジニアリング企業としての価値提供、そしてサステナブルな社会に貢献」することを、2030年の「ありたき姿」として定めております。

「ありたき姿」とは全てのステークホルダーとともに育ち、成長し、実をつけ、みんなで価値を共有することをイメージしています。

今後の展望と求めるパートナー像

総合エンジニアリング企業として培ったノウハウと日立グループのデジタル技術によって、様々な現場・企業・業種とのナレッジをつないでいき、群馬県内の皆様と一緒に地域社会の成長にワンストップで貢献していくと共に、地域の皆様の課題を解決し、「イノベーション」を生み出していきます。